

平成29年

目黒区教育委員会

第27回定例会会議録

(平成29年7月18日開催)

第27回目黒区教育委員会定例会会議録

開催年月日 平成29年7月18日

開催場所 教育委員会室

出席委員	教育委員会教育長	尾崎 富雄
	教育委員会教育長職務代行者	中山 ひとみ
	教育委員会委員	木村 肇
	教育委員会委員	笹尾 敦夫
	教育委員会委員	後藤 幸子

出席職員	教育次長	野口 晃
	教育政策課長	山野井 司
	学校統合推進課長	増田 武
	学校運営課長	村上 隆章
	学校施設計画課長	照井 美奈子
	教育指導課長	田中 浩
	教育支援課長	酒井 宏
	統括指導主事	寺尾 千英
	統括指導主事	古舘 秀樹
	生涯学習課長	馬場 和昭
	八雲中央図書館長	石松 千明

書記		小野塚 幸隆
		山東 隆博

(議事日程)

- 日程第1 協議事項 平成30年度使用目黒区立小学校教科用図書  
(道徳)の採択について
- 日程第2 議案第35号 目黒区教育委員会いじめ問題対策委員会委員の  
委嘱について
- 日程第3 報告事項 平成29年度目黒区一般会計補正予算(第1号)  
について

(午前10時30分開会)

- 教育長 第27回目黒区教育委員会定例会を開会いたします。本日の欠席委員、欠席職員はございません。署名委員は中山委員です。  
ただいま、傍聴の申請がありましたのでお諮りします。傍聴を許可したいと思いますが、よろしいでしょうか。

(各委員同意)

- 教育長 それでは、傍聴を許可することといたします。  
なお、以後の傍聴の申請はその都度許可することとし、委員の皆様にはお伝えすることはいたしません。  
それでは日程第1を議題とします。

(日程第1 平成30年度使用目黒区立小学校教科用図書(道徳)の採択について(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)
- 教育長 本日も前回に引き続き、小学校で平成30年度から使用する「特別の教科 道徳」の教科書について協議してまいります。  
ただいま事務局から説明がありましたように、8月1日には1種目を候補に絞り、8月8日には採択の議決を行う予定を組んでおりますので、本日はできれば数社程度をお選びいただきまして、次週には2、3社程度に絞り込んで選んでまいりたいと思います。  
前回の議論も踏まえまして、各委員のそれぞれの立場、お考えから、改めて教科書の見本本、それから調査研究委員会、また各学校の報告書を見直されて感じられたことも多々あるかと思っております。よろしくお願ひします。

なお、説明にありましたとおり、議論の際に呼ぶ各教科書の発行者名は、お手元の一覧表の呼称欄の記号で呼びたいと思います。

- 委員 私は、今の段階で3社に絞りました。  
その理由は、一つは、題材として余りにも分量が多いもの、それから設問が多いものというのは、教える側も、あるいは学ぶ側にとってもかなり負担感があるのではないかなということ、設問が割とコンパクトにまとまっているもの、それから結論が余り押しつけがましくないというか、児童に考えさせるという姿勢が

きちんとしているものを考えて、3社まで絞りました。3社の中ではまだ特に、それほど厳密な優劣は考えていません。

その中で、FとIとKがいいと思いました。取り上げている題材もすごく興味深い題材で、これだったら学ぶ子どもたちも楽しく学べるのではないかと思います。

○委員

私も設問の数とかも見て、子どもがまずは興味を持って読み進めることができるか、バリエーションに富んでいるかなど、全てのところを網羅されているかなどに着目して見て、3社ほどに絞っております。

その中で、題材の前に、こういうところに気をつけて読みましょうね、こういうところに着目して読み進めるといいですよというアドバイスのようなものがあるほうが、子どもたちにとって、そこが道筋になって、題だけを見て、読み進めるよりもいいと思ったところもあります。

あと、内容は最近のトピックスが入っているかなど、子どもたちが読み物ばかりではなくて、最近のニュースなどからも引っ張れるというか、スポーツ選手などもそうですが、そのあたりも含めて見ておりました。

その中で、私も3社絞ったので申し上げますと、I社、F社とK社です。

○委員

私は、自分なりに選定についての自分の置かれた立場からの一番ベストと思うような選定方法を考えました。教科書を見てからというよりは、まず自分自身持っている知識とか、そういうことから考えてみて、こういう選び方しかできないのではないかなというところを選んでみたということです。

それを申し上げますと、道徳が人の心にかかわる新しい教科ということなので、教える立場、学ぶ立場、家庭や地域で応援する立場、それぞれが共通の情報を持つ、目指す方向がこういうことだと認識できるような教科書の構成や表現に配慮が欲しいというのが一つあります。

それからもう一点は、全ての学年の教科用図書を同一の出版社として選択する形になりますので、例えば同じ学校に兄弟で通っているような場合、異なる先生から道徳を学ぶことになる。その先生の教え方の違いというようなことが、兄弟の中で何か微妙に影響するのではないかなということを考えました。

そこで、同一出版社の3年生と5年生の教科書を並べて読み比

べる手法をとりました。これは例えば3年生の子どもと5年生の子どもがいる保護者の対応とか、それを読む地域の方々、そういった方々が読みやすいような内容になっているかというようにところを見させていただきました。

あえて順位は述べません。3社の名前を申し上げます。F、K、I、この3社です。

○委員 私は、先生の立場からとにかく教えやすい、ただ、裁量があるというか範囲が広すぎて、標準化が図れないのでは困ると思っています。

それから、学ぶ児童の立場からすれば、書き込みの量が多すぎて縛られると児童によってはついていけない、教える側、それから自分が児童になったらどうだろうという観点で選ばせてもらいました。今日は4社に絞ってあります。

そして、別冊の学習ノートみたいなものをつけること自体がどうだろうということも考えました。余りにもそれに道筋ができてしまうので、先生の裁量が生きないということがありますが、G社は非常によくできていまして、これは裁量も生きながら児童にも考えさせるものがあって、G社も選ばせてもらいました。とにかく教える側、学ぶ側に立ってみて見た場合の量、内容、裁量権、その点で4社を選びました。F、G、K、Lです。

○教育長 ただいま4名の委員の皆さんから、現段階での選定社の名前が挙がっております。

ただいまのものを総括いたしますと、次週はF社、G社、I社、K社、L社の5社で選定を進めてまいりたいと思います。

次週はただいま申し上げましたF社、G社、I社、K社、L社について、2ないし3社程度に選定を進めてまいりたいと思いますので、また引き続きよろしく申し上げます。。

それでは、ここで議事の都合上、暫時休憩とします。

(午前10時46分休憩)

(午前10時47分再開)

○教育長 休憩前に引き続き会議を開会いたします。  
次に日程第2を議題とします。

(日程第2 議案第35号 目黒区教育委員会いじめ問題対策委員会委員の  
委嘱について)

- 説明員 (資料により説明)
- 教育長 この件についてご質問等はございますか。
- 委員 職業又は役職のところの表現ですけれども、主任児童委員、人権擁護委員の所属されている機関はどこなのでしょう。
- 説明員 主任児童委員に関しましては、目黒区民生児童委員協議会です。それから、人権擁護委員に関しましては、目黒区の人権擁護委員が組織しております目黒地区人権擁護委員連絡会から推薦を受けたところでございます。
- 教育長 その他ご質問等ございますか。  
特にないようですので、採決を行います。  
本件に賛成の委員は挙手を願います。

(賛成者挙手)

- 教育長 全員賛成ですので、議案第35号は原案どおり可決します。  
次に日程第3を議題といたします。

(日程第3 平成29年目黒区一般会計補正予算(第1号)について(報告  
事項))

- 説明員 (資料により説明)
- 教育長 この件についてご質問等はございますか。  
特にないようですのでこの報告を受けました。  
以上で本日の定例会を閉会します。

(午前11時4分閉会)